



軽防協ニュース速報（号外）

2020年4月7日
軽種馬防疫協議会 事務局
(JRA 馬事部防疫課)

タイにおけるアフリカ馬疫の発生について（第2報）

先日、タイにおいて初めてアフリカ馬疫の発生が報告されましたが、今回新たにタイ国内の別の2地域においてアフリカ馬疫の発生が報告されました。

以下に、国際獣疫事務局（OIE）のホームページ上にも、現時点での情報が掲載されておりますので、ご興味のある方はそちらのほうも併せてご確認ください（英語）。

https://www.oie.int/wahis_2/public/wahid.php/Reviewreport/Review?page_refer=MapEventSummary&reportid=33826

タイにおける発生状況

今回新たに発生した地域は、以下の2ヶ所です（いずれも3/27に発生）。

- プラチュワップキーリーカン（Prachuap Khiri Khan）県
10頭が発症し、全10頭死亡。5頭が感染馬との接触疑い。
- チョンブリー（Chon Buri）県
6頭が発症し、うち5頭が死亡。27頭が感染馬との接触疑い。

侵入経路、および前回の発生を含めた3件間の関連性は現在のところ不明です。引き続き今後の情報に注意が必要です。

（参考）前回の発生状況

- ナコーラーチャシーマー（Nakhon Ratchasima）県
62頭が発症し、うち42頭が死亡。279頭が感染馬との接触疑い。



PK：プラチュワップキーリーカン県

CB：チョンブリー県

NR：ナーコンラーチャシーマー県